

助成年度：平成19年度

[所属] 和歌山大学 システム工学部

[役職] 准教授

[氏名] 江種 伸之

[課題]

## インターネットを利用した地域参加型水環境データベースシステムの構築

[内容]

行政、学校、NPOなどが独自に保有する水環境情報は、豊富な内容を含んでいるにもかかわらず、地域に分散しているため、水環境保全（健全な水循環維持）活動に有効利用されていないことが多い。本研究では、実効ある保全活動を進めていくには、地域に分散する水環境情報を地域全体で共有・利活用することが重要と考え、インターネットとGoogle Earthを利用した地域が保有する水環境情報を共有するデータベースシステム（地域協働型水環境データベースシステム MI-KAN）の構築を行った。このような役割を担うデータベースシステムは、地域の共同意識を高めるためにも、地域全体で構築していく方式が相応しい。そこで、様々な立場の人から多様な情報を集めることができるように、本システムではインターネット、携帯電話、電子メールといった情報通信技術を利用している。構築したデータベースシステムは、公的機関が所有している統計情報や地図情報などに位置情報を付加し、Google Earth用KMLファイルに加工する地理情報解析システム、携帯電話電子メール経由で届いた情報を解析して、KMLファイルに変換する携帯電話電子メール解析システム、および2つのシステムで加工された情報を整理し、Google Earth経由で配信する情報管理システムで構成されている。また、情報管理システムは、ユーザー間のコミュニケーションを円滑にするために、掲示板機能やイベント情報などの記事収集・閲覧機能を有している。